

拠出金名:日・カリコム友好協力拠出金

国際機関等名	カリブ共同体(カリコム) (英文名称・略称) Caribbean Community/CARICOM				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省中南米局カリブ室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	3,952	43		1米ドル = 94円	100
平成21年度	5,027	49		1米ドル = 103円	100
平成20年度	5,345	47		1米ドル = 113円	100
当該拠出金の目的・用途等	カリコム諸国による事業支援を通じた日カリコム友好協力関係の増進				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)	当該年度の収入 42,040ドル	
1位	日本	43	100.0	当該年度の支出 実施中(注)	
2位				次年度への繰越	
3位				会計検査機関名	
4位				KPMG	
5位					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
カリコム諸国14か国とは、緊密な2国間関係を基盤に、国際場裏で有効な協力関係を構築している(国際捕鯨委員会(IWC)では、カリコム8か国中7か国が我が国の立場を支持。国連では、多数の国が我が国の安保理常任理事国入りを支持するとともに、各種選挙で我が国候補を支持。)。右14か国が加盟するカリコムとの協力関係強化に取り組むことは、我が国の国際場裏における影響力の増大を図る上で重要。本拠出金は、カリコム諸国から国際場裏での協力を得るための強力なてことなっている。					
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		388 人 0.3 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
現在、上記邦人職員(JICA専門家)は、地域開発計画専門家として本拠出金運用主体たるカリコム事務局で我が国ODAスキーム適用案件形成・推進に従事するほか、本拠出金の活用・運営についても様々な形で支援を行っている。					
(注)2010年度拠出金による事業が実施中であり、当該事業の決算を了していない。					